

Thunder Report

株式会社フランクリン・ジャパン

https://www.franklinjapan.jp/

神奈川県相模原市中央区宮下1-1-12 (〒252-0212)

TEL 042-775-5656/FAX 042-772-6800

5月の特徴

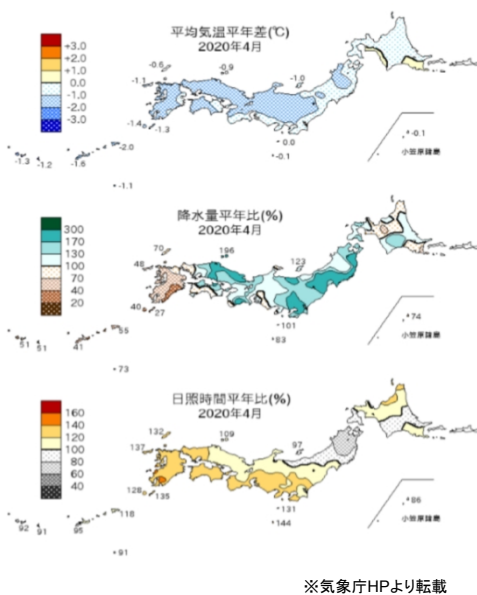
5月5日は、二十四節気の「立夏」となり、暦の上では夏となります。草木の葉は太陽の光を浴びて一日一日色濃くなり新緑から盛夏に向けて深緑に変化していきます。5月の特徴は、移動性高気圧や帯状高気圧に覆われ、五月晴れの日が多くなりますが、この時期は北日本や日本海で低気圧が急速に発達（メイス torm）することにより海や山に大荒れの天気をもたらすことがあります。また、5月は雪の被害が7月と並んで一年で最も多い時期にあたります。2012年には茨城県水戸市内で直径28mmの降雷を観測しています。初夏の日差しと上空の寒気の影響により大気の状態は不安定となって積乱雲が発達し、落雷や雹、突風等が起こります。野外で活動する際は、気象情報に気を付ける必要があります。

4月の天候

日本付近は、高気圧と低気圧が数日周期で交互に通過しました。特に、東日本の太平洋側と西日本は移動性高気圧に覆われる日が多かったため日照時間がかなり多くなりました。

気温は、大陸から寒気が流れ込んできることが多かった影響で、全国的に低く、特に西日本と沖縄・奄美の4月の平均気温は、平年に比べ-1℃以上も低く、2011年以来9年ぶりの低さとなりました。

降水量は、北・東日本では発達した低気圧の影響を受けやすかったため多くなりましたが、沖縄・奄美では湿った空気の影響を受けにくかったため、かなり少なくなりました。



5月のよみ

2020年5月						
月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

今月の祝日・休日

03日 憲法記念日 04日 みどりの日
05日 こどもの日 06日 振替休日

今月の二十四節気

・05日 立夏(りっか)
・20日 小満(しょうまん)

今月(15日)の日の出・日の入り

	日の出	南中	日の入り
札幌	04:11	11:31	18:52
東京	04:36	11:38	18:40
大阪	04:55	11:54	18:54
福岡	05:18	12:15	19:12
那覇	05:43	12:26	19:09

今月の月齢

01日 上弦	07日 満月
14日 下弦	23日 新月
30日 上弦	

今月の平年値(1981~2010年)

	最高気温	最低気温	降水量
札幌	17.3℃	8.3℃	53.1mm
東京	22.9℃	14.0℃	137.8mm
大阪	24.5℃	15.6℃	145.5mm
福岡	23.7℃	15.6℃	142.5mm
那覇	26.7℃	21.8℃	231.6mm

5月の天気は、北・東・西日本では数日周期で変わり、平年と同様に晴れる日が多くなるでしょう。一方、沖縄・奄美では前線や湿った空気の影響を受けるため平年に比べ曇りや雨の日が多くなる見込みです。

気温は、全国的に平年に比べ高く、特に北・東日本では初旬にかけてかなり高く(60%) なるでしょう。

降水量は、全国的に平年と同様になる見込みです。

長期予報

		向こう1か月 (5/2~6/1)			2020年6月			2020年7月		
気温	北日本	10	30	60	30	30	40	30	30	40
	東日本	10	30	60	20	40	40	30	30	40
	西日本	20	30	50	20	40	40	30	30	40
	沖縄・奄美	20	30	50	30	30	40	20	40	40
降水量	北日本	30	40	30	30	40	30	30	30	40
	太平洋側	30	40	30	30	40	30	30	30	40
	東日本	30	40	30	40	30	30	30	30	40
	太平洋側	30	40	30	40	30	30	20	40	40
	西日本	30	40	30	40	30	30	20	40	40
	太平洋側	30	40	30	40	30	30	20	40	40
日照時間	北日本	40	30	30	30	40	30	30	30	40
	太平洋側	30	40	30	30	40	30	30	30	40
	東日本	30	40	30	30	40	30	30	30	40
	太平洋側	30	40	30	30	40	30	30	30	40
	西日本	30	40	30	30	40	30	30	30	40
	太平洋側	30	40	30	30	40	30	30	30	40

【凡例】

- 平年よりも低く(少なく)なる確率(%)
- 平年並みになる確率(%)
- 平年よりも高く(多く)なる確率(%)

※「向こう1か月」は気象庁発表「1か月予報」
「翌月・翌々月」は気象庁発表「3か月予報」によるものです。

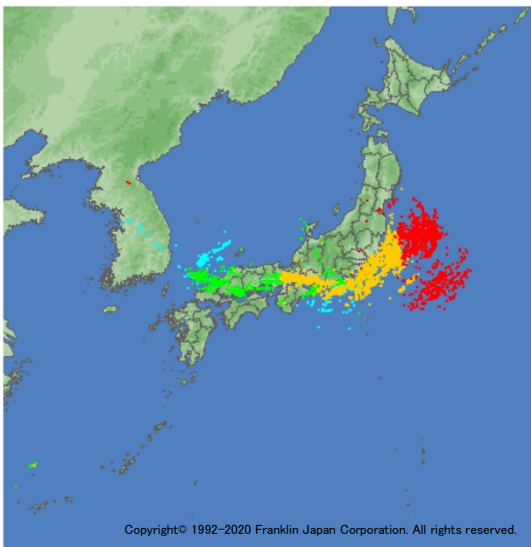
4月の落雷

■落雷域 赤字…落雷数Top5

日	北海道	東北	関東	東海	北陸	近畿	中国	四国	九州	南西諸島	日本海	東海上	南海上	東シナ海	落雷数
1															3,454
2															1,008
3															25
4															3,367
5															1,804
6															45
7															245
8															3,188
9															9,489
10															3,464
11															637
12															2,026
13															12,623
14															1,137
15															3,307
16															11,434
17															2,127
18															6,477
19															14,589
20															101
21															439
22															64
23															260
24															1,539
25															1,599
26															2,296
27															2,158
28															2,412
29															760
30															72

4月の落雷数は、3月の9割に止まるとともに月平均落雷数と比べても約6割と少ない状況でした。

17日～18日にかけて、前線を伴った低気圧が九州西海上から本州南岸を通過した際、前線・低気圧に向かって南から暖かく湿った空気が流入するとともに、上空に寒気が流入していた影響で対流活動が活発化し、東日本の太平洋側～西日本の広い範囲で落雷を多数観測しました。



2020年4月18日(24時間)の落雷状況

FJC トピックス

新型コロナウイルスに対する今後の対応について

弊社での新型コロナウイルス感染拡大への対応につきましては、ホームページや前回のサンダーリポートでもお伝えしておりますが、5月4日に政府から発表された緊急事態宣言の延長を受け、以下の対応を引き続き行って参ります。

- 勤務形態について
 - ・業務状況に応じた在宅勤務の実施
- 会議/出張等について
 - ・大規模社内会議の自粛
 - ・リモート社内会議実施の推奨
 - ・大人数での宴席/会食の自粛
 - ・不要不急の出張自粛

弊社にお電話いただいた際に担当者が在宅勤務の場合は、折り返し、連絡させていただきます。

お客様にはご不便をおかけいたしますが、ご理解賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

社員のつぶやき

★「つぶやき」は、社員の自由なコメントコーナーです。

みな様、こんにちは。『新型コロナウイルス感染症拡大防止』への緊急事態宣言が月末まで延長され、国を挙げ、世界中が未曾有の危機に立ち向かっている現在(いま)、本稿として、相応しい題材は？と、思案し…結果、昨今の想いを徒然に…と至り、綴らせて頂きました。

○新型コロナウイルスは、多くの著名な方々へも容赦なく…中でも、志村けんさん、岡江久美子さんの訃報は、本当にショックで残念で、喪失感・空虚感でいっぱい…。大切な方の命を簡単に奪う、本ウイルスの怖さを真に知りました。知らぬ間に感染、症状が出て(発熱、咳等もない無症状・軽症の方が8割前後も)、受診、入院となっても、感染力が極めて強いので、家族でも面会できず、悪くすると肺炎症状(呼吸困難等)の進行、人工呼吸器装着、そして、そのまま…そうです。「ちょっと病院に行ってくるね。」と言って、そのまま自宅に戻ることなくという怖さ、本当に無念であられたことと…。

○医療・福祉従事者、保健所職員、そして行政各署等で社会を支えて下さっている方々は、ご自身の寝食は後回しに、患者さん、周囲を第一に、真に大変な状況を過ごされておられます。お一人ひとりの堅固な透徹した使命感、責任感には、尊敬の念だけです。そして今、様々な分野で、多くの方が動画配信、HP開設を始め様々な活動を実行されています。その中でも、山中伸弥 京都大学IPS細胞研究所教授・所長のHPは、情報発信・提言等の内容とともに、その行動力と強い想いが伝わって来るものでした。

○いつ、誰が、どこで感染してもおかしくないウイルスです。行動を自粛されていたのに、不幸にも感染された方、そのご家族に対しては思い遣り、優しい気持ち・スタンスで対峙する社会で、その一員で、ありたいです。感染症拡大を抑え込むため、世界中が考え得る限りの施策、治療薬・ワクチン開発、臨床試験等に邁進されています。私も「STAY HOME、こまめな両サイド換気=通気、集まらない、間近で会話・発声しない、手洗い・うがいの確実な実施、買い物は1人で頻度少なく、風邪等に罹らない(強い意志を持った健康管理=免疫力向上)、子供達の健康(主に栄養)管理」に努めます。いつもの穏やかな普段・日常に、1日も早く戻れますようとの願いと医療関係者の方々への敬意と感謝の気持ちを込めて。

【気象予報部 佐藤】